科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
福祉心理基礎演習	高橋 彩	講義	2		1,2	2	1,2,3,4
授業概要 授業目的	この演習では、文献講読を通して、受講者各自が興味をもったテーマについて発表し、それをもとに討論する。						
到達目標	①心理学の基礎的な知識を身につけ、心理学における重要な概念についての理解を深める。 ②情報収集の基本や、引用文献の書き方などを知り、分かりやすい資料を作成できる。 ③討論を通して自分の興味関心を広げ、探究する態度を身につける。						
回	学習内容						
1	ガイダンス 文献の紹介と発表担当の決定、発表資料の作成方法						
2	文献の読み方と講読、参考文献の探し方						
3	発達心理学の話題提供と討論（担当発表者 1, 2）						
4	教育心理学の話題提供と討論（担当発表者 3, 4）						
5	臨床心理学の話題提供と討論（担当発表者 5, 6）						
6	社会心理学の話題提供と討論（担当発表者 7, 8）						
7	パーソナリティ心理学の話題提供と討論（担当発表者 9, 10）						
8	認知心理学の話題提供と討論（担当発表者 11, 12）						
9	言語に関する話題提供と討論（担当発表者 1, 2）						
10	道徳性に関する話題提供と討論（担当発表者 3, 4）						
11	法と心理学に関する話題提供と討論（担当発表者 5, 6）						
12	精神疾患に関する話題提供と討論（担当発表者 7, 8）						
13	音楽と心理に関する話題提供と討論（担当発表者 9, 10）						
14	感情と思考に関する話題提供と討論（担当発表者 11, 12）						
15	討論によって明らかになった今後の課題						
予習内容 復習内容	予習：質疑応答にそなえて、専門用語の定義などを調べる。 復習：討論で明らかになった疑問点について調べる。						
教科書	教科書は使用しない。講読する文献は、授業内で配布する。						
成績評価	発表の内容、作成した資料（50%）と討論の参加（50%）で評価する。 試験は行わない。						
実務経験							
その他 特記事項							